

[サイクル]

vol.57

2021.April

済生会熊本病院 連携広報誌

sai k u r u

明日へつながる、より確かな医療連携をめざして。



新年度より医療連携部長が交代いたしました

2021年4月1日付で医療連携部長が坂本知浩から上杉英之に交代し、医療連携部は新しい体制で新年度を迎えることになりました。
「明日へつながる、より確かな医療連携をめざして」これまで以上に地域の医療機関・介護施設の皆様、患者さんに寄り添った連携を推進してまいります。
皆様の変わらぬご指導、ご支援、ご協力をよろしくお願ひいたします。

[4月 外来医師一覧表]

新/新規患者 再/再来患者

診療科	月	火	水	木	金	
整形外科(要予約)	新	安藤 卓(第1・2・3・4週) 有村 仁志(第5週)	立石 慶和	大野 貴史(第1・3・5週) 有村 仁志(第2・4週)	上川 将史	平井 奉博
	再	安樂 喜久	上川 将史(第1・3・5週) 平井 奉博(第2・4週)	安藤 卓(第2・4・5週) 有村 仁志(第1・3週)	後生川 輝(第1・3・5週) 内田 裕己(第2・4週)	立石 慶和(第1・3・5週) 大野 貴史(第2・4週)
腎臓科	新・再	—	三浦 玲	江口 剛人	板井 陽平	早田 学
【透析シャント専門外来】	新・再	副島 一晃	—	—	—	—
ロボット専門外来	前立腺・腎	渡邊 紳一郎	—	—	渡邊 紳一郎(第2週)	—
	呼吸器外科	吉岡 正一	岩谷 和法	—	—	—
	総合腫瘍科	坂本 快郎	—	—	—	田中 秀幸
	心臓血管外科	—	—	—	押富 隆	—
泌尿器科(要予約) ※福井医師・三上医師・占部医師も「ロボット手術」に対応しております	新・再	渡邊 紳一郎 尾崎 陽二郎(第1・3・5週) 大井田 奈穂(第2・4週)	福井 秀幸	占部 裕巳	三上 洋	富永 成一郎
【がん薬物療法】	新・再	—	—	—	—	福井 秀幸 町田 二郎
心臓血管外科	新・再	—	上杉 英之	出田 一郎	押富 隆	—
	再	担当医(第1・3・5週)	—	—	—	担当医
【下肢静脈瘤専門外来】	新・再	—	担当医	—	—	—
循環器内科	新・再	山田 雅大(第2・4週) 坂本 知浩 劍 卓夫 井上 雅之 根岸 耕大	田中 靖章 奥村 謙 由布 哲夫 市丸 直美	兒玉 和久 岡松 秀治 堀尾 英治 林 克英	山室 恵 奥村 謙 吉村 あきの 神波 裕	田口 英詞 古山 准二郎 鈴山 寛人 堀端 洋子
	再	—	—	—	—	—
【デバイス/遠隔モニタリング外来】	再	—	—	—	—	—
【LVAD外来】	再	—	—	兒玉 和久(第2週) 岡松 秀治(第4週)	—	—
呼吸器外科	新・再	吉岡 正一	岩谷 和法	—	隈元 清仁	—
呼吸器内科 ※全医師が「COPD専門診療」に対応しております	新・再	一門 和哉 関戸 祐子 江口 善友	保田 祐子 神宮 直樹 西山 健太(第1・3・5週) 中村 和憲(第2・4週)	一門 和哉 村中 裕之(第1・3・5週) 飯尾 美和(第2・4週) 久永 純平(第1・3・5週) 江口 善友(第2・4週)	保田 祐子 川村 宏大	坂田 能彦 仁田脇 辰哉 久永 純平
	再	—	—	—	—	—
【がん薬物療法】	新・再	坂田 能彦	坂田 能彦	川村 宏大 坂田 能彦(第1・3・5週) 神宮 直樹(第2・4週)	神宮 直樹	—
糖尿病内科	新・再	松尾 靖人	星乃 明彦	松尾 靖人	星乃 明彦	星乃 明彦(第1・3・5週)
脳神経外科 ※全医師が「未破裂脳動脈瘤専門診療」に対応しております	新・再	天達 俊博	山城 重雄	山村 理仁	上田 隆太	加治 正知
脳神経内科	新・再	稻富 雄一郎	米原 敏郎	長尾 洋一郎	永沼 雅基	米原 敏郎
外科	新・再	藏元 一崇	松本 克孝 稻尾 瞳子	高森 啓史 辛島 龍一	富安 真二朗 伊東山 瑠美	新田 英利
消化器内科(要予約)	新・再	工藤 康一 古川 歩生 吉田 健一	山邊 聰 近澤 秀人 上原 正義	須古 信一郎 上川 健太郎 塩屋 公孝(AM) 江口 洋之(PM)	浦田 淳資 近澤 秀人 糸島 尚	上原 正義 後藤 健太 今村 治男
総合腫瘍科	がん薬物療法	小田 尚伸 森北 辰馬	小田 尚伸 森北 辰馬	小田 尚伸 森北 辰馬	森北 辰馬	小田 尚伸 森北 辰馬
	ガンマナイフ	後藤 智明	後藤 智明 山本 東明	後藤 智明 山本 東明(再診)	後藤 智明 山本 東明	後藤 智明 山本 東明(再診)
	リニアック	松山 圭矢(新患)	松山 圭矢(再診)	松山 圭矢(新患)	松山 圭矢(再診)	松山 圭矢(新患)
	緩和ケア外来	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
精神腫瘍外来	新・再	窪 文彦	窪 文彦	—	窪 文彦	窪 文彦

※担当医師は月により変更することがあります。ご了承ください。

greetings

就任・退任のご挨拶

医療連携部長退任のご挨拶

陽春の候 連携医療機関の皆様におかれましては 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます
さて 私儀 済生会熊本病院医療連携部長として長らくご懇情を賜っておりましたが このたび
後任の上杉英之との交代を命ぜられ 4月1日より新たに済生会熊本病院医療情報部長に就
任いたすことになりました
在任中は公私ともに格別のご厚誼を賜り心より御礼申し上げます
まずは略儀ながら書面をもって退任のご挨拶を申し上げます



と、堅苦しい挨拶はここまでとさせていただき、あとは少しだけお時間をいただき、現在の心境を綴らせていただきたく存じます。
さて私は、2018年12月より医療連携部長を拝命し、在任期間は2年4ヶ月間でした。前任者が4年1ヶ月間、職責を担ったことを考えますと、もう少し長く皆様とお付き合いできたら、と思わないでもありませんが、ご存じの通り最後の1年間は新型コロナウイルス感染症への対応で、実際の何倍もの時間を過ごした気がしております。特に2021年始めの感染者数増加の折には、皆様のご協力のおかげで、当院の本来の機能を喪失すること無く、重症コロナウイルス感染症診療を全うすることができました。改めまして連携医療機関の皆様のご厚情に深く感謝申し上げます。
個人的には在任中に2回担当させていただいた「未来連携フォーラム」が強く印象に残っております。2019年10月11日の第2回フォーラムでは、ホテル日航熊本の「阿蘇」に多くの皆様にご参集いただきました。また2020年10月30日の第3回は「未来連携フォーラムDX」と称して、オンラインで開催し、手探りではありましたが、新型コロナ感染症時代の新しい連携の会の形をお示しできたのではないかと自負しております。またこの間に連携部の広報活動を、一部Twitterにて開始することもできました。これら全ては地域医療連携室の松岡室長代行、医療福祉相談室の緒方室長を中心とする連携部スタッフのパワーが無ければ実現できませんでしたし、地域医療連携室の高橋室員が作成する秀逸なフライヤーやロゴは、会やtweetを素敵に彩ってくれました。彼らと仕事をするのは、本当に刺激的で楽しい経験でした。身内を褒めるなんて、とお叱りを受けるかもしれません、私の最後の挨拶に免じてご容赦いただければ幸いです。
前述の如く、後任は上杉部長となります。私同様、引き続きご指導いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。最後になりますが、私は今後も管理運営会議メンバーとして、医療連携部の活動に関わってまいる所存です。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

2021年3月桜満開の頃 坂本 知浩

医療連携部長就任のご挨拶

平素はひとかたならぬご厚情にあずかり心より感謝申し上げます
このたび前任の坂本知浩に代わり 4月1日付で医療連携部長を拝命いたしました心臓血管外科の上杉英之でございます
一介の外科医である私がこのような大役を仰せつかりまして 責任の重大さに身の引き締まる思いです
まずは略儀ながら書面をもってご挨拶申し上げます



思えば2014年10月より平山統一先生の後を引き継いで心臓血管外科部長となり、診療の質を維持するように脇目も降らずに走ってまいりました。何かと厳しい時期ではありましたが、同僚達の尽力も多く、なんとかここまでやってくることができました。つきましては、先生方のお力添えに心より感謝申し上げます。
さて、われわれ済生会熊本病院の特徴はなんでしょう。低侵襲治療やがん治療を代表とする高度医療、全ての専門スタッフがその力を存分に発揮するチーム医療、JCI取得に現れる医療安全文化、それらは即ち「価値中心の医療」であります。その価値を先生方にしっかりとお伝えし、共に地域社会に貢献することが私の次の仕事であると思っております。
2020年は新型コロナウイルス感染に翻弄された1年になりました。それにより様々な医療の側面が浮き彫りになったように思われます。私も自身の仕事や生き方について深く考えるきっかけとなりました。東日本大震災から10年、熊本地震から5年、そして感染症パンデミックを乗り越え、終息に向か大きな一步を歩み出した2021年という節目ともなるタイミングでの医療連携部長任命には運命すら感じている次第です。
従来通りの人と人との繋がりを大切にしつつも、時代の変化が我々にもたらしたデジタル技術を駆使した新たな連携の形を模索するといった一見相反する事案を、多くの方々にご協力を仰ぎながら成し遂げたいと強く思っております。
今後ともご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

2021年4月 上杉 英之

副院長兼事務長退任のご挨拶

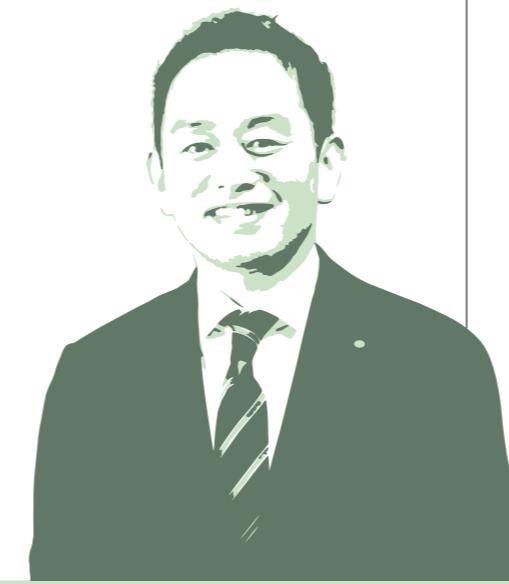
連携医療機関の先生方には日頃よりお世話様になり御礼申し上げます
さて 私こと 3月末日をもちまして社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院を退職いたしました
昭和57年(1982年)入職以来 39年に亘り医療 保健の最前線を支える部門で仕事をさせていただき職責を全うすることができました これもひとえに皆様方のご指導とご懇情の賜物と心より感謝いたしますとともに厚く御礼申し上げます
4月より社会福祉法人恩賜財団済生会熊本福祉センターの責任者として着任いたし 福祉にこれまでの経験を活かすべく鋭意努力しているところでございます 同じ法人でありますので引き続きよろしくお願ひいたします
また 後任の事務長には田崎年晃が就きますのでこれまで同様にご厚誼いただきますようお願い申し上げます
末筆ながら 皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ ご挨拶とさせていただきます



2021年4月 宮川 栄助

事務長就任のご挨拶

日頃より格別のご厚情を賜り心より御礼申し上げます
このたび宮川の後任として事務長に就任いたしました田崎年晃でございます
身に余る重責ではございますが「医療を通じて地域社会に貢献します」という理念のもと これまで以上に地域の皆様からお役立ていただけるよう 一意専心職務に精励いたす所存でございます
さて 新型コロナウイルス感染症の世界的拡大は社会に大きな変容を迫りました ご承知のとおり医療機関の運営もこれまで以上に先行きの見えない時代となっております
しかしながら現下の情勢により生み出された様々な技術革新と その技術の医療への適用には 大きな期待が寄せられています
これからも 地域の皆様が安心して暮らし続けることのできる「地域包括ケアシステム」の一翼としてより信頼される存在となるよう 環境変化に適応した運営に尽力してまいります
今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう伏してお願い申し上げます



2021年4月 田崎 年晃